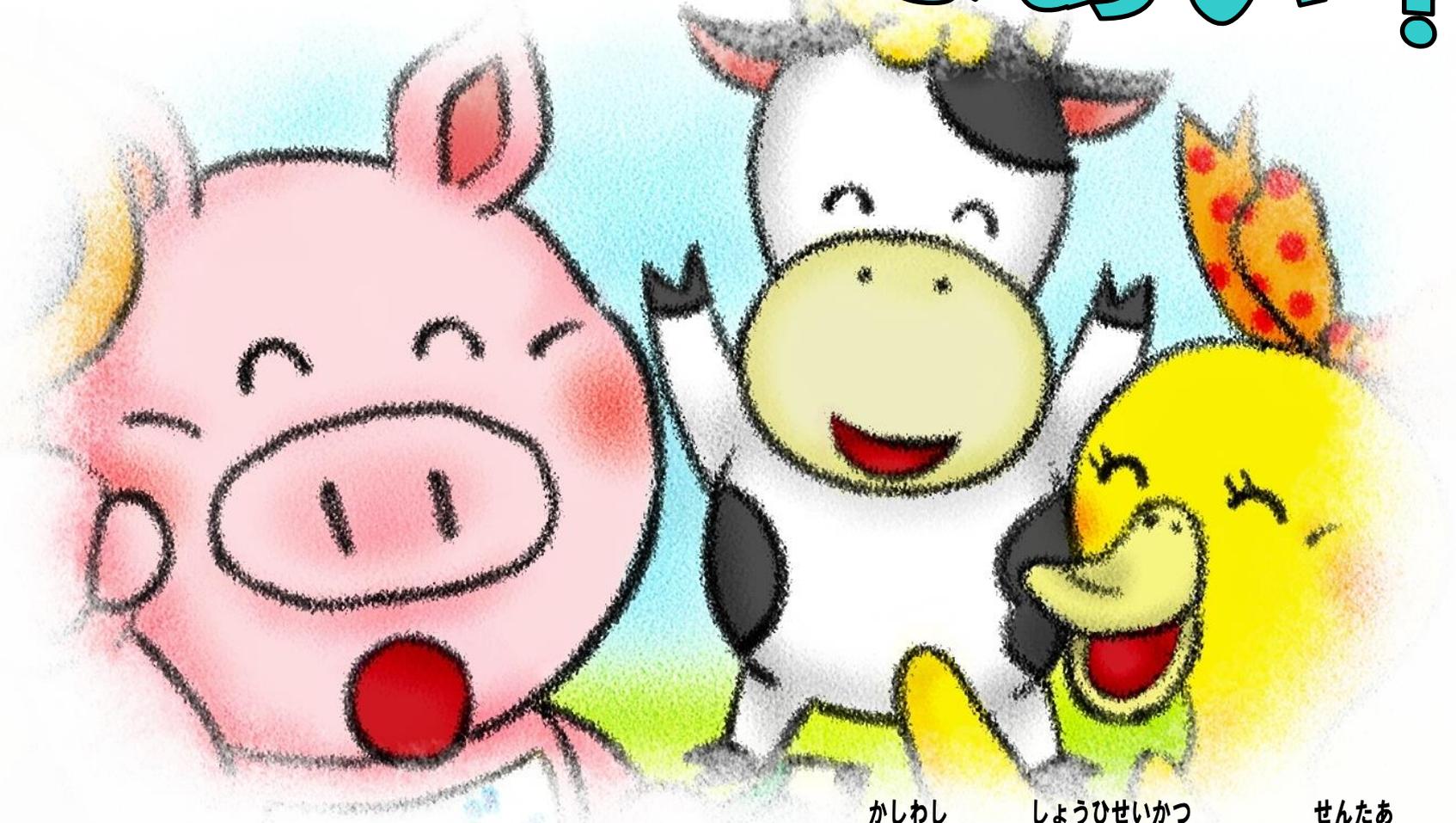
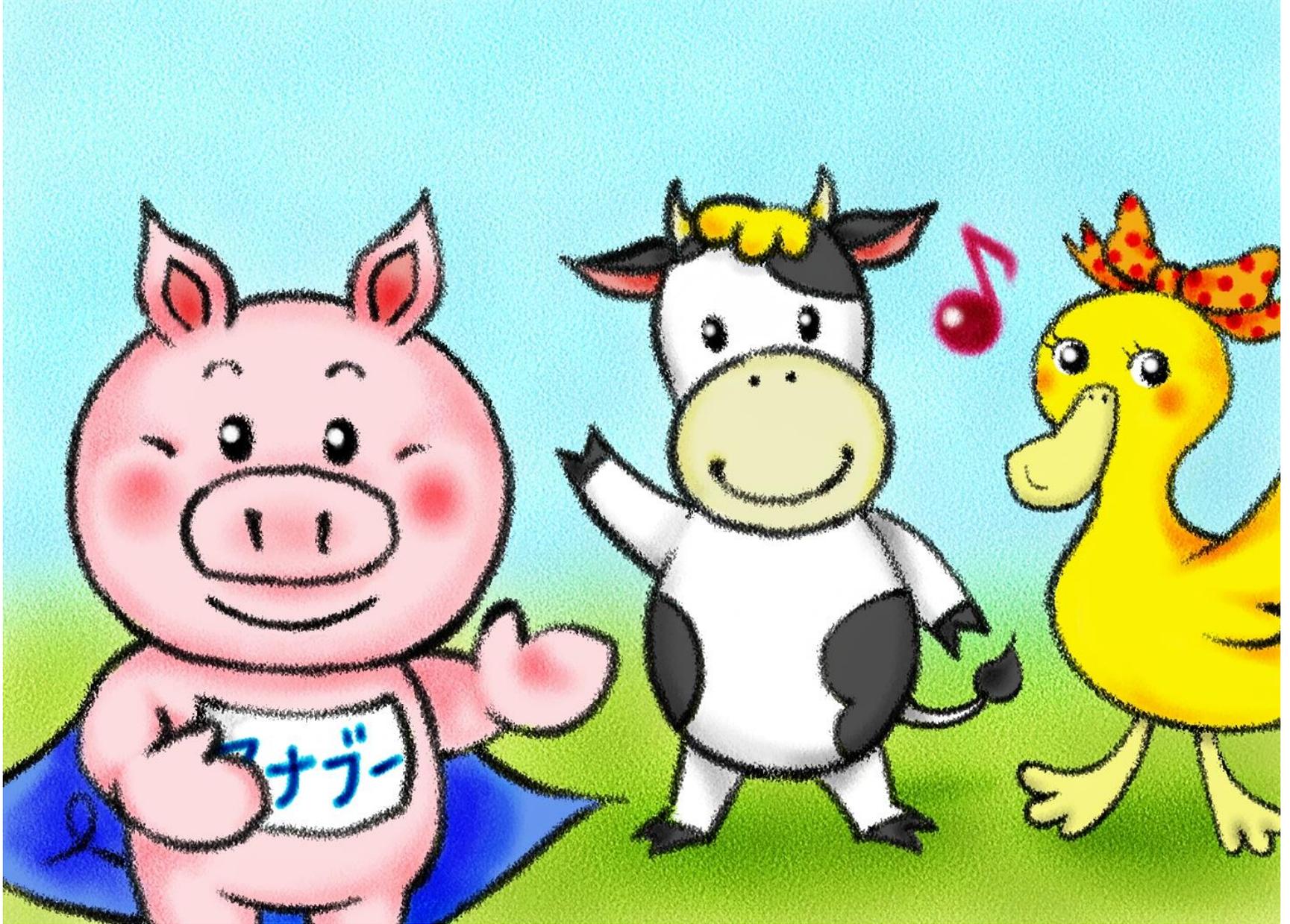


もっ たいないこと
してなあい？



かしわし しょうひせいかつ せんたあ
柏市消費生活センター



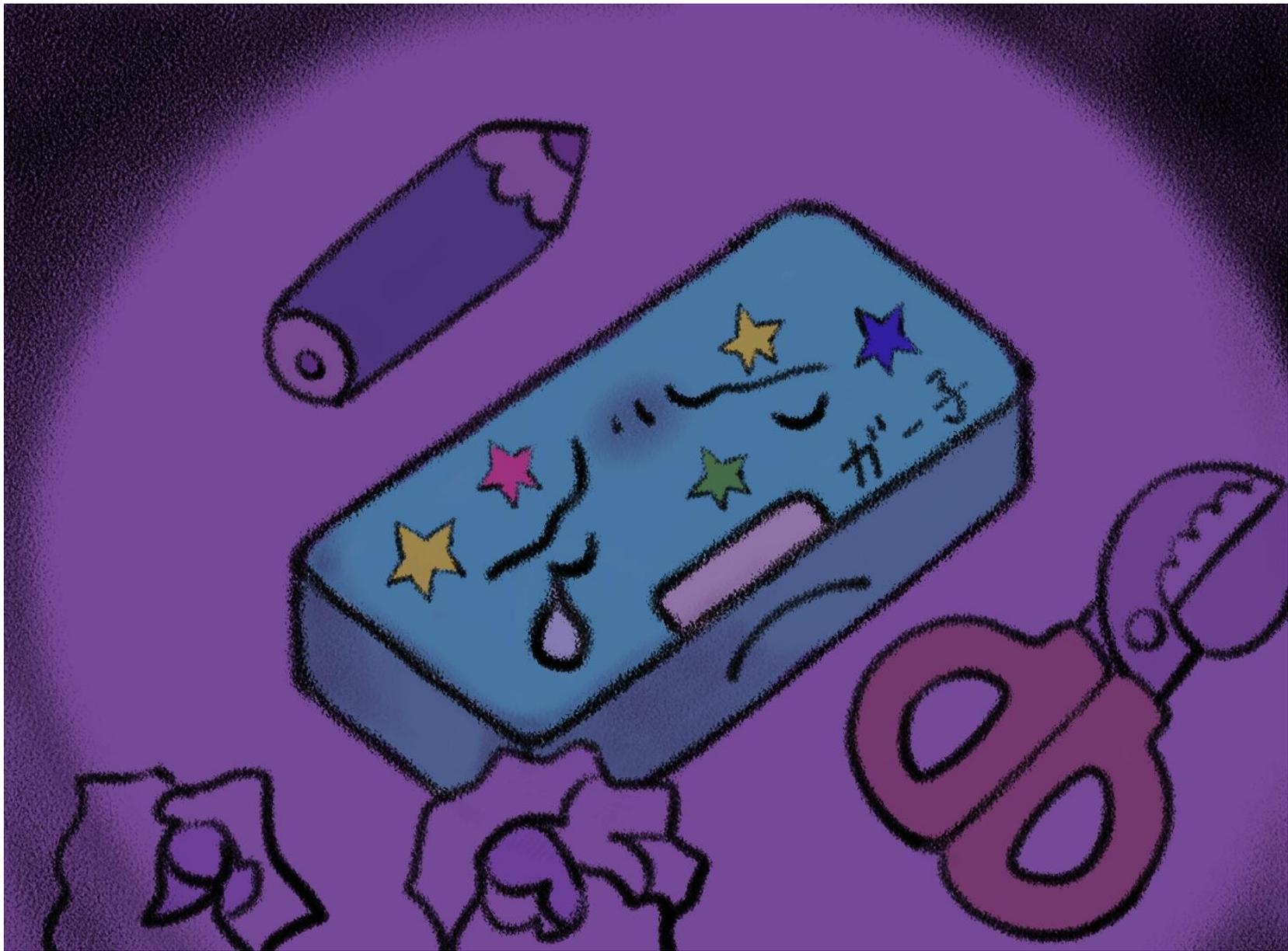
ぼくはマナブー。

きょうはともだちのモースケとガーコがあそびにきたよ。なにしてあそぶ？



「えをかいてあそぼうよ！」ガーコがいました。
「みてみて、わたしのあたらしいふでばこ。かわいいでしょう？
しょうがくせいになってから、もう **5こも** かってもらったんだよ！」





マナブーとモースケがいました。「もったいないね。こわれていないのに。」
ガーコはいました。「きれいなふでばこをみると、ほしくなっちゃうんだ。もったいないかな？」



さて、さんには なかよく えをかきはじめました。モースケは、えをかくのがはやい、はやい。「わーい、もうかけたよ！ てがよごれちゃったから、あらってくるね！」



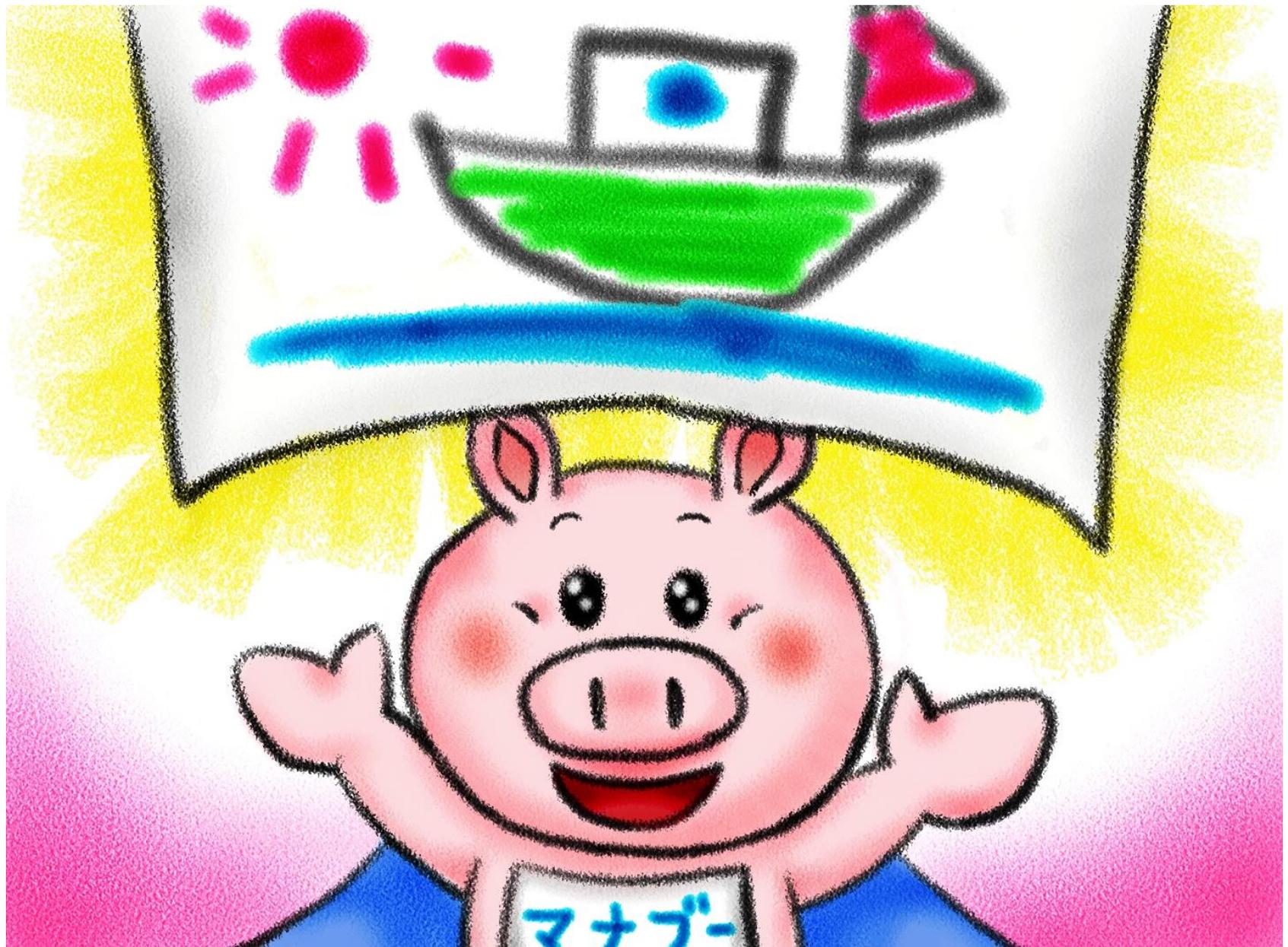
「てをあらうのは きもちがいいなあ！」ゴシゴシゴシ、ジャージャージャー
「ああ、きれいになった！」



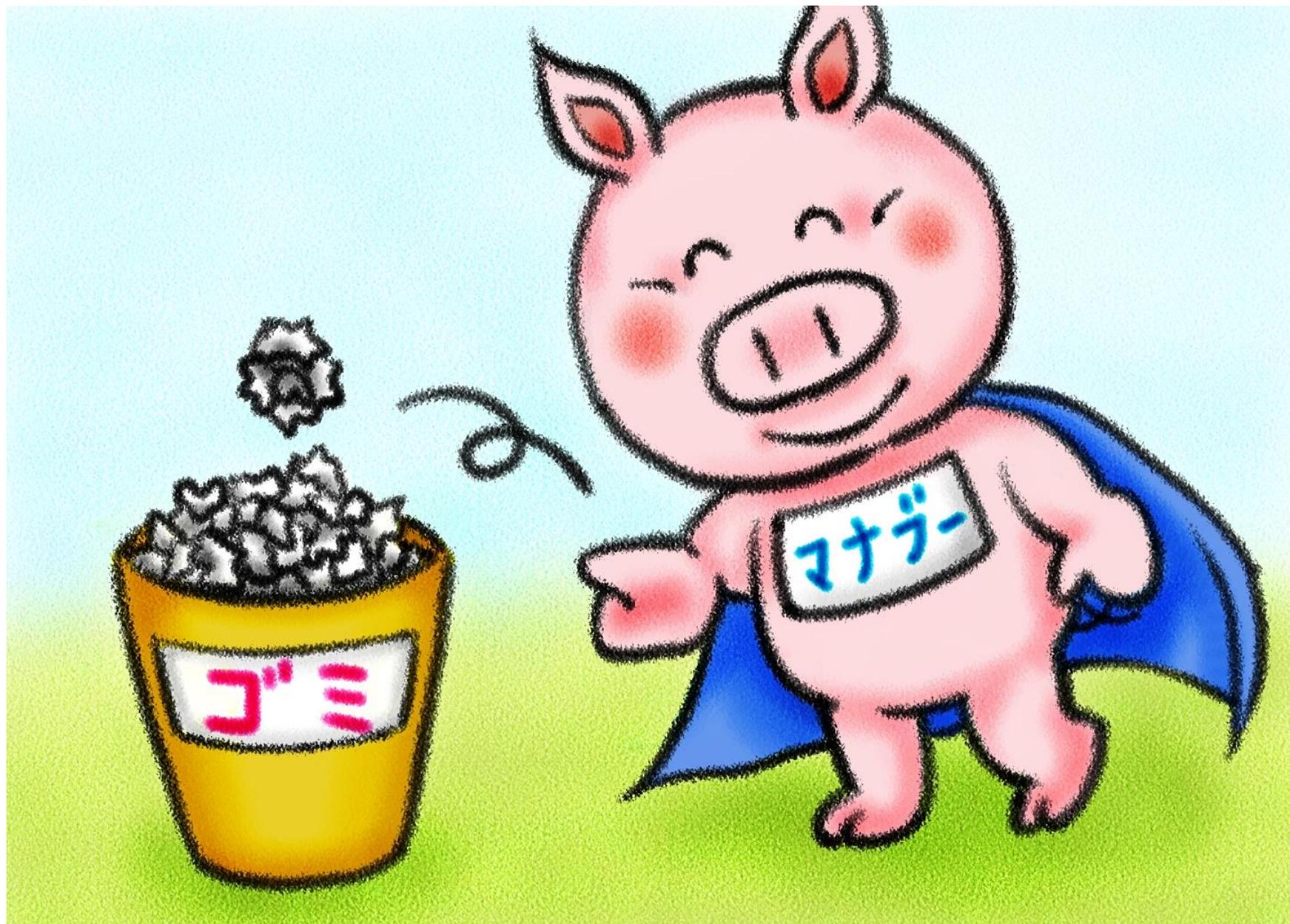
なんでしょう？おとがします。 チョロチョコロチョコロ・・・チョコロチョコロ



「モースケ、みずはちゃんととめなくちゃ。もったいないよ。」マナーとガーコがいました。
モースケはあやまりました。「ごめん、ごめん、これからきをつけるね。」



みんなは おへやにもどって、えのつづきをかきました。マナブーも、えができたようです。「できた！ふねのえがかんせいだ！でも、ちょっとだけ、しっばいしちゃった。」



クシャクシャ ポーイ！「しっぱいしたから すてちゃおう。」



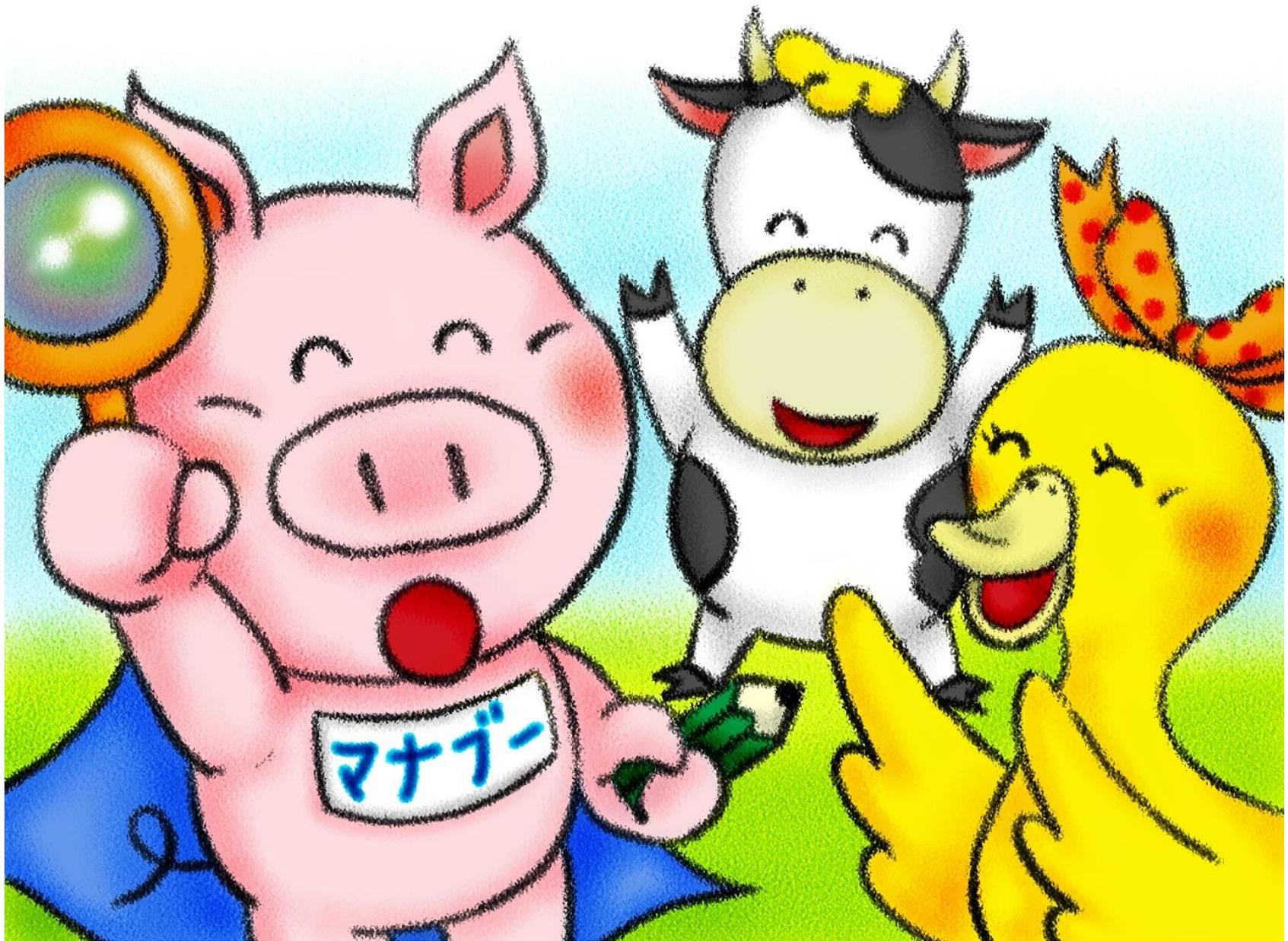
「ああ もったいない。まだ、うらにだって えを かけるのに。」モースケとガーコがいました。「それに、かみは ごみばこにすてないで、きれいにまとめてリサイクルするんだよ。」



「ごめん、ごめん、わかったよ。これからは、かみをだいじにつかうね。しっぱいしたら、うらにもかくよ。それに、じょうずにできた えは かざっておこうかな！」



「もったいないことって、いろいろあるんだね。よし、これからみんなでもったいないことをさがしにいこう！」「いこういこう！」



みなさんのまわりにはどんな「もったいないこと」がありますか？
さがしてみてくださいね。どうすればいいかもかんがえて、みんなでおはなししてね。